

CREATE LASTING IMPACT  
持続可能なインパクトを生み出そう

2026~27年度年度  
国際ロータリー会長 Olayinka Hakeem Babalola



## 東京麹町ロータリークラブ

### 本日の例会プログラム

第1回例会 2026.7.6 (#2486) 舞の間  
例会ホスト・紹介係 山内会員  
受付係 園田会員 齊藤会員  
司会者 住吉会員 ソングリーダー 保科会員  
卓話 「三役就任挨拶」  
吉田弘和会長  
飯嶋一晃副会長  
植芝充央幹事

### 前回の報告

第34回例会 2026.6.15 (#2484) 舞の間  
例会ホスト・紹介係 藤田会員  
受付係 浅野会員 地引会員  
司会者 乳井会員 ソングリーダー 末竹会員  
卓話 「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」  
近畿大学常任理事(経営戦略部長)  
世耕 石弘氏  
紹介者 木寅幹事  
第35回例会 2026.6.22 (#2485)  
最終例会

## ロータリーを楽しみ、生涯の仲間を増やそう、その為に一步踏み出そう

### 会長報告

- 1) 本日は、近畿大学常任理事の世耕様にお話をいただきます。後ほど宜しく御願い致します。
- 2) 来期の千代田グループ、ガバナー 補佐の山田丈夫様、グループ幹事の角田靖様がお越しです。来期には宜しく御願い申し上げます。
- 3) 通常例会は本日が今期最後です。ご協力に感謝申し上げます。

<最終例会にて>

昨年7月より、当クラブは、細谷会長で船出をしましたが、今年に入って体調を崩されました。何とか会長年度を全うしていただきかけたのですが、体調は回復せず、先月より、私が会長代行を務めさせていただくこととなりました。思い起こせば、私が会長をやらせていただいた時期に、無理を言って細谷会長に大役をお願いしてしまったことで、心労が祟ってしまったのだと思いますし、責任を感じております。会員の皆様方にはご心配をお掛けして、大変申し訳ございませんでした。細谷会長とはお話ができませんでしたが、奥様からはご連絡をいただきました。「任期途中でこの様な結果になってしまった主人を許してやってほしい」との事でした。

さて、私の会長代行も本日が最後の日となります。次の会長である吉田副会長には、頑張って当会を盛り上げていただければと思います。皆様、1年間どうもありがとうございました。

### 幹事報告

- 1) 会員名簿を更新いたしますが、訂正などは御座いませんか？ おありの方は本日中に事務局までお申し出下さい。
- 2) 来期の各委員長は活動計画書をご提出下さい。
- 3) 来週は、最終例会で夜間例会ですので、お昼間の例会はございません。

### 例会記録

会員総数 60名 出席会員数 25名  
ゲスト 2名 ビジター 0名  
その他 3名 海外ビジター 0名  
事務局 3名

### ニコニコボックス

山田丈夫ガバナー補佐  
角田靖グループ幹事(東京お茶の水 RC)  
来期はどうぞ宜しく御願い申し上げます  
齊藤会員: 山田ガバナー補佐、角田グループ幹事には来期は宜しく御願い致します。

### 次回予告

第2回例会 2026.7.13 (#2487) 会場: 悠の間  
例会ホスト・紹介係 秋山会員  
受付係 杉山会員 須藤会員  
司会者 乳井会員  
ソングリーダー 保科会員  
卓話「委員長挨拶」  
園田職業奉仕委員長・吉沢社会奉仕委員長  
山内青少年委員長・荘村親睦委員長  
(ローターア外支援)

## 三役就任挨拶

### 吉田 弘和会長

2026-27年度の会長に就任いたしました吉田弘和でございます。  
この伝統ある東京麹町クラブを運営し、発展させるには、若輩者の私の力だけでは成り立たず、皆さまからのご指導、ご協力を頂戴したいとまずお願いいたします。

当年度のクラブ目標は

**「ロータリーを楽しみ、生涯の仲間を増やそう、そのために一歩踏み出そう」**  
とします。

#### 【1 楽しく明るい例会とクラブ活動を取り戻そう】

お互いの信頼と理解がなければ、クラブ活動はすぐにつまらないものになってしまいます。  
我々はこちら数カ月、例会出席者が10名台まで落ち込むことを経験しました。まずはこの状況を元に戻す必要があります。その為にはお互いリスペクトをもって笑顔で話しかけることから始めましょう。ロータリー歴、年齢、職業はバラバラでも、相手を理解し親睦を深めようとする気持ちは伝わります。笑顔で満ち溢れた例会を取り戻し活性化することに最優先に取り組めます。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

#### 【2 生涯の仲間を増やし、自己を高め、インパクトを生み出そう】

今年度の RI 会長のテーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」であり、それを受けて、我が地区の谷ーガバナーは「インパクトある奉仕をしよう」を目標に掲げ、自分を変えることから始める大切さを力説されています。この「インパクト」をどう捉えるか、いろいろな考え方はありますが、私はクラブ内で親睦をもとにして自己研鑽・切磋琢磨して奉仕の理念を学ぶ、そして利他の精神が自分の幸せにつながり、かつ、自分を活かす道であること、そんな志を共有できる仲間を増やし、いい影響力を広げることだと考えています。

お互いの人生を幸せにするためにロータリーを語り合い、生涯の仲間を作りましょう。今年度は、そのための機会を増やしていきます。自分にあったものを選び参加し、語り合い生涯の仲間を作ってください。仲間を増やすためにそれぞれの立場で新しい会員勧誘もお願いします。

我々にとっての「インパクト」にポリオがあります。いまや世界のロータリーにとって最優先課題であるポリオ根絶ですが、その源流を作ったクラブとしての歴史の重みと誇りを再認識し、皆で発信していきましょう。  
ポリオチャリティコンサートやポリオ卓話も工夫を凝らしていきます。

#### 【3. ロータリーを活用しよう】

私はこれまで自クラブの活動に加え、クラブ外のロータリーとも接点をもってきました。又サドア RC との姉妹締結、地区財団委員長や地区国際奉仕委員長としてメンバーと色々な施策、スキーフェローシップを日本で立ち上げ、二度の国際スキー大会を日本に誘致、理事国入りを果たしました。まだまだ限られた経験ですが、ロータリーの組織の引出の多さ、懐の深さには感動しています。きっと他にもまだまだ素晴らしい出会いがあるはず、と信じています。ロータリー経験の豊かな諸先輩方には是非、その経験を伝承していただきたいと願っています。今年度はできるだけたくさんの機会を創出しますので、皆様それぞれの好みに応じて1つでも2つでも新たなロータリーを体感していただきたいと願っています。そのための卓話、他クラブとの合同例会、国内外姉妹クラブとの交流も企画していきます。衛星クラブとは同じ麹町として一体感を高めます。インターアクト、ローターアクト、ローテックス、米山奨学生、青少年交換留学生、RLYA 参加者など将来のリーダーとなる若い世代とも積極的に交わりましょう。一歩踏み出して、新たな発見で、自己を高め一緒にインパクトを創出したいと心から願っています。

## 飯嶋 一晃副会長

この度、副会長を拝命いたしました飯嶋一晃です。

本年度、私は、吉田弘和会長が掲げられた「ロータリーを楽しみ、生涯の仲間を増やそう、そのために一步踏み出そう」の実現に向けて、会員同士の友情を深め、生涯の仲間との絆を育む、明るく楽しいクラブ運営を目指してまいります。また、来年度、東京麹町ロータリークラブは創立 60 周年という大きな節目を迎えます。「クラブの価値を次世代へつなぐ」ため、誇りある年にしたいと

考えております。引き続き、皆様のご指導ご鞭撻を賜りたく存じます。

## 植芝 充央 幹事

2026-2027 年度の幹事を務めさせていただくことになりました植芝充央です。入会して丸 3 年が経ちましたが、まだまだ経験が浅い中でこのような大役を担うことに緊張と戸惑いがありますが、精一杯努めてまいりたいと考えております。

ロータリーに入会してから多くの先輩方との出会いや学びを通じて、奉仕の精神だけでなく、人と人との繋がりの大切さを実感して参りました。仕事や日常生活だけでは得られない経験をさせていただいたことに、改めて感謝しております。

幹事という役目は会長を支えながら、クラブ運営を円滑に進める重要な役目です。会員の皆様が気持ちよく活動できる環境を整え、クラブ活動がスムーズに進むよう努めることが私の役目だと考えております。

まだまだ入会してから日が浅いため、不安がある中で幹事を担うこととなります。また、海外出張等で欠席することがあります。周りの方々にご迷惑をおかけする場面が多々あるかと思いますが、諸先輩方々のお力を拝借しながら、役目を果たせるよう一つ一つ誠実に取り組んでまいります。

また、ロータリーの魅力は奉仕活動だけでなく、会員同士の友情や親睦にもあると感じています。例会や事業、様々な行事を通じて、会員の皆様がさらに交流を深め、「このクラブに所属していて良かった」と感じていただけるような一年になればと願っております。

一年の活動の中では、皆様にご協力やご支援をお願いする機会が数多くあると思います。その際にはどうか温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年度が会員の皆様にとって実り多く、そして笑顔あふれる素晴らしい年度となりますことを心より願っております。そのために、吉田会長を支え、幹事としての役目を果たしていけるよう精進してまいりますので、どうかよろしく願いいたします。

## オンラインカ・ハキーム・ババロラ 2026~27 年度会長

### トランス・アマディ・ロータリークラブナイジェリア・リバース州

1988 年に大学で工学の学位を取得。シェル PLC で要職を歴任するなど、石油・ガス業界で 25 年間勤務し、4 大陸でプロジェクトを実施。リビエラ・テクニカル・サービス社(石油・ガスインフラ供給会社)とリード・アンド・チェンジ・コンサルティング社(管理職コーチングと組織業績アドバイザーグループ)の 2 社を設立。

ババロラ氏が所属する専門職団体には、ナイジェリア技術者協会、ナイジェリア安全専門家協会、変革管理専門家協会などがある。経済・社会政策について政府に意見を提供する、故郷イバダン市の組織「ジェリコ・ビジネスマン・クラブ」のメンバーとなっている。

ローターアクターとして 10 年間活動し、1994 年からはトランス・アマディ・ロータリークラブの会員。2011-12 年度に地区ガバナー、2018-20 年度に RI 理事、2019-20 年度に副会長を務めた。2017-23 年度に End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会(2017-20 年度副委員長)、2013 年~現在はナイジェリア・ポリオプラス委員会(2016 年~現在アドバイザー)での役職を歴任。

妻プレバさんと共にポート・ハーコート市に在住。冠名基金とアーチ・クランフ・ソサエティを通じてロータリー財団を支援。シェルターボックス UK の評議員としてボランティア活動も行っている。ポリオのない世界のための地域奉仕賞、RI 超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞。



### クラブだより No.1

#### 納涼会のご案内

#### 東京湾クルージング

8月3日(月) 19:00 出航

18:00 から受付を行います。19:00 には出航します

ので時間厳守でお集まりください。

詳細のご案内は次週配布致します。

### 東京麹町ロータリークラブ

|                 |             |                                |
|-----------------|-------------|--------------------------------|
| 設立              | 1968年6月17日  | 〒102-0093                      |
| 例会日             | 月曜日 12:30   | 千代田区平河町 1-3-8                  |
| 例会場             | ホテル・ニューオータニ | 平河町プラザ 204 号                   |
|                 |             | TEL:03-3263-9220               |
|                 |             | FAX:03-3263-9122               |
| 会長              | 吉田 弘和       | e-mail office@koujimachi-rc.jp |
| 幹事              | 植芝 充央       |                                |
| 公共イメージ<br>向上委員長 | 杉山 敏美       | URL: www.koujimachi-rc.jp      |